

JR 東日本輸送サービス労働組合 茨城支部第3回定期大会開催！ 7月31日(土)ひたちなか市文化会館



～大会スローガン～

- 1. 職場活動を基礎に“すべての仲間のため”の運動を推し進め、
輸送サービス労組の組織強化・拡大を勝ち取ろう！
- 1. 「生命」を最大の価値基軸に鉄道の安全と専門性を守り抜き、
“働きがいと生きがい”を実感出来る職場を創り出そう！
- 1. 不当労働行為根絶！労働者の「権利」を堂々と掲げ、
差別のない正常で健全な労使関係を構築しよう！

7月31日(土)ひたちなか市文化会館において、JR 東日本輸送サービス労働組合茨城支部第3回定期大会が開催された。

コロナ過において時間的制約がある中、多くの代議員から職場実態や業務課題についての発言が出された。21春闘における昇給係数2という現実や、ジョブローテーション強制転勤の問題、新型コロナウイルス感染拡大という社会情勢を利用し矢継ぎ早にかけられる会社施策により苦悩する職場の実態など、私たちを取り巻く状況に対して多くの組合員が不安を抱いている。このような状況下だからこそ現場第一・安全第一の職場を実現するために声を上げる労働組合の存在価値が問われている。

満場一致で確認された方針を基に輸送サービス労組への結集を呼びかけ、困難に共に立ち向かい、未来を切り拓いていこう！

輸送サービス労組に結集し共に明るい未来を創り出していこう！